

デジタル紙芝居 脚本 (青空文庫より)

スライドショー開始

① 「やまなし」 宮沢賢治  
小さな谷川の底を写した二枚の青い幻  
燈です。★

② (一) 五月 ★

③ 二ひきの蟹の子供らが、青じろい水の底  
で話してゐました。★

銀のいろの腹をひるがへして、一ひきの  
魚が頭の上を過ぎて行きました。★

魚がまたツウと戻つて下流の方へ行しま  
した。

『お魚はなぜあゝ行つたり来たりする  
の。』  
『何か悪いことをしてるんだよ、とつて  
るんだよ。』★

④ その時です。青びかりのまるでぎらぎら  
する鉄砲弾《だま》のやうなものが、★  
いきなり飛込んで来ました。  
と思ふうちに、上の方へのぼつたやうで  
したが、それつきり、もう青いものも魚  
のかたちも見えず、泡はつぶつぶ流れま  
した。★

お父さんの蟹が出て来ました。

『こはいよ、お父さん。』

『そいつは鳥だよ。かはせみと云ふんだ。  
大丈夫だ、安心しろ。おれたちはかまは  
ないんだから。』★

⑤ (二) 十二月  
蟹の子供らは、もうよほど大きくなり、  
底の景色も夏から秋の間ですつかり  
変りました。★

⑥ 蟹の子供らは、あんまり月が明るく水が  
きれいなので、しばらくだまつて泡をは  
いて天井の方を見てゐました。★

またお父さんの蟹が出て来ました。★

⑦ そのとき、トブン。円い大きなものが、  
天井から落ちてずうつとしづんで又、上  
へのぼつて行きました。

『あれはやまなしだ、流れて行くぞ、つ  
いて行つて見よう、  
あゝいゝ匂《にほ》ひだな』

『おいしさうだね、お父さん』

『待て待て、もう二日ばかり待つとね、  
こいつは下へ沈んで来る、それからひと  
りでおいしいお酒ができるから、  
さあ、もう帰つて寝よう』★

親子の蟹《かに》は三疋、自分等の穴  
に帰つて行きます。★

⑧——私の幻燈はこれでおしまひであります。

数字はスライド番号

★はクリックするところ

題材：「やまなし」 宮澤賢治作

★背景設定と登場キャラクターを挿入する。

縦横比	<デザイン>タブ、2013<ユーザー設定>のスライドのサイズで指定 ワイド(16:9) → 標準(4:3) サイズに合わせて 2010<ページ設定>で変更できるが、標準(4:3)が最初から設定されている
背景	2013<デザイン>タブ → <ユーザー設定>の書式設定→塗りつぶし(グラデーション) 既定のグラデーション 中間グラデーション、アクセント5、すべてのスライドに適用
	2010<デザイン>タブ → 背景のスタイル、スタイル7(青のぼかし)を選択 タイトル枠・本文枠をそれぞれ選択して、削除(delete)し、白紙スライドにする
画像挿入	<挿入>タブ → オンライン画像/クリップアート、「かに」を挿入
	「かに」をコピーして、お父さん、兄、弟を大きさを調整して貼り付け ※(弟の「かに」を選択、図ツール、オブジェクトの選択と表示、で左右反転するとおもしろい)
アニメーション	「かに」の画像を一つ選択し、「アニメーション」タブを選択し、(例えば)「スライドイン」を選択する。 リボン内のアニメーション・プレビュー「☆0」で再生してみる。

★<ホーム>タブで <新しいスライド>▼をクリックして、4枚のタイトルスライド、2枚の白紙スライドを作成  
説明に使用した最初のスライドは切り取り、最下部へ貼り付ける。

タイトル (画面切り替え)	入力 ・ 画像挿入ほか	字体ほか	
1枚目 (なし)	タイトル枠に「やまなし」と入力	タイトル枠を選択して、HGP割英角 ポップ体、フォント96に変更	スライドの順番は後で入れ替え、 サブタイトルの入力なし
	サブタイトル枠に「宮澤賢治作」と入力	字体・フォントは適宜、位置の修正	
2枚目 (おぼろ)	「5月」	タイトル枠を選択して HGP割英角ポップ体、フォント80に変更	
3枚目 (おぼろ)	「12月」		
4枚目 (ビールオフ)	「おしまい」		

注) 「画面切り替え」は全部出来上がった最後に設定する。

目次 (画面切り替え)	画像の挿入・コピー・貼り付けなど	アニメーション	効果のオプション	開始	継続時間
5枚目 (なし)	かのにの兄弟をコピー・貼り付け				
	<挿入>タブ → クリップアート、「さかな」を挿入・拡大	魚の画像を選択し、 <b>スライドイン</b> を選択	<b>右から</b> に変更		3秒
6枚目 (複製) (なし)	コピーでもう一匹「さかな」を左右反転で入れ、それぞれ端に配置する ※参照	魚の画像を選択し、 <b>スライドイン</b> を選択	<b>左から</b> に変更		3秒
	サムネイルペインで前のスライドを選択、<ホーム>コピー▼を開き、複製を選択	右の魚を選択して、アニメーションの「なし」を選択し、画像を動かなくする	左の魚を選択して画像をdeleteキーで削除、		
	<挿入>タブ → クリップアート、「泡(漢字)」で検索し、「水滴」を挿入する	画像を選択し、図形に合わせてトリミング、「乗舟1」に、魚の前面に配置、アニメーションの <b>ズーム</b> を選択			
7枚目 (なし)	お父さん蟹の画像をコピー・貼り付け	画像を選択して、 <b>スライドイン</b> を選択	<b>左から</b> に変更		1秒
	<ホーム>タブでかのにの兄弟をコピー・貼り付け				
8枚目 (複製で準備) (出現)	<挿入>タブ、「図形」で正円を大小挿入画像を選択し、「描画ツール」で「ぬりつぶし白」「枠線なし」にして、それぞれコピーで3つずつ作る(泡)	各泡に順番に <b>フェード</b> を選択。選択順に出現する。画像端に出る数字の順に動くので、泡の配置を考慮する(下から出るように設定)	アニメーション・プレビューで再生確認	最初の泡以外、 <b>直前の動作の後</b> を選択(自動で出現する)	
	かのにの親子を下の方に配置する	お父さん蟹に <b>スライドイン</b> を選択	<b>左から</b> に変更		
8枚目 (複製で準備) (出現)	挿入タブ クリップアートで「梨(漢字)」で検索して挿入して、拡大	<b>バウンド</b> を選択して動きをつける			
	3匹の蟹をshiftキーを押しながら選択し、(その中で右クリック)グループ化	アニメーションタブの▼で下に広げ、 <b>終了効果</b> 、 <b>スライドアウト</b> を選択	<b>下へを左へ</b> 、		2秒

- 仕上げ
- 1) 画面切り替えの設定：各スライドを選び、ホームの「画面切り替え」タブを選択し、指示書の左欄のスライドNo.の下にある( )内の設定を選択する。
  - 2) スライドの並べ替え：「5月」を2番目に、「12月」を5番目(白い泡の次)に、「おしまい」を最後に移動
  - 3) スライドショー：ホームの「スライドショー」タブを選択し、左端の「最初から」を選ぶ。Escキーで終了する。
  - 4) 音声を入れる：アクセサリ→サウンドレコーダーで録音。名前を付けてファイルで保存。完成した1枚目のスライドを選択し挿入→オーディオ→ファイルから挿入を選択→名前の付いた音声ファイルを開いて挿入する。オーディオのアイコンを選択して、オーディオツール→「スライド切り替え後も再生」を選択